

萩医療圏地域医療構想調整会議（令和7年度第1回）議事概要

【日 時】 令和7年8月25日（月） 19：00～19：40

【場 所】 萩市地域医療連携支援センター 大会議室

【出席者】 出席者名簿のとおり

【議事内容】

地域医療構想の進捗状況の検証を行い、医療機関対応方針の取組の実施状況等について確認した。

1 令和7年度地域医療構想調整会議の進め方について

2 令和6年度病床機能報告結果について

3 地域医療構想の進捗状況の検証について

県医療政策課から、今年度の地域医療構想調整会議の予定、新たな地域医療構想の国の検討状況、地域医療介護総合確保基金の期間延長等について、説明を行った。

また、令和6年度病床機能報告結果について説明を行った上で、地域医療構想の進捗状況を検証するとともに、医療機関対応方針の取組の実施状況等について確認を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見、質問等はなし。

4 かかりつけ医機能報告制度について

県医療政策課から、かかりつけ医機能報告制度について説明を行った。

（主な意見・質問等）

○ 8月に萩地域を重点医師偏在対策支援区域（医師少数スポット）に設定し、支援するとされたところだが、一方で、外来医師多数区域に該当し、新規開業の際は地域で不足する医療機能を実施することが求められており、それぞれ違う事業ではあるものの、相反する評価がされている状況にある。

今後、県はどのような対応をされるのか、どのような支援をされるのか教えていただきたい。

⇒ それぞれ個別独立の制度であり、両方に該当する以上、両方の効果が生じるという認識は同様である。新規開業の際に、支援が受けられる一方で負担が生じるという合理性については、今後検討する。